

診療科	血液内科	管理番号	
レジメン名称	G-CHOP療法		
対象疾患・ステージ・適応外の有無等	CD20陽性の濾胞性リンパ腫		
本治療の位置づけ	初発および再発難治性のCD20陽性濾胞性リンパ腫に対して、寛解導入療法時にはCHOP療法と併用で投与する。7コース目、8コース目はガザイバ単独での投与を行う。維持療法では単独投与により2か月に1回、最長2年間投与を繰り返す。		

投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール								
					1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	8日目	15日目	週目	
Rp 1	生理食塩液	50mL	15分	点滴	●						●*	●*	
Rp 2	ガザイバ注	1000mg	下記参照	点滴	●						●*	●*	
	生理食塩液	210mL											
ガザイバ注の投与速度:初回12mL/hから開始し、30分毎に12mL/hずつ上げて96mL/hまで(最大100mL/hまで)													
2回目以降:初回25mL/hから開始し、30分毎に25mL/hずつ上げて100mL/hまで													
Rp 3	生理食塩液	50mL	15分	点滴	●						●*	●*	
												*:1コース目のみ	
Rp 4	グラニセトロン	3mg	30分	点滴		●							
		100mL											
Rp 5	ドキシソルピシン塩酸塩	50mg/m ²	30分	点滴		●							
	生理食塩液	100mL											
Rp 6	オンコピン注	1.4mg/m ²	30分	点滴		●							
	生理食塩液	100mL											
オンコピン注は最大2mgまで													
Rp 7	エンドキサン注	750mg/m ²	2時間	点滴		●							
	生理食塩液	500mL											
Rp 8	生理食塩液	50mL	15分	点滴		●							
Rp 9	プレドニン錠	100mg/body/day または 40mg/m ² /day または 60mg/m ² /day		経口投与	●*	●	●	●	●	●	(1コース目)		
						●	●	●	●	●	2コース目以降		
					*:1コース目 day1のみ100mg								
総投与時間	1日目:5~7時間 2日目:210分												
1サイクル期間	21日												
総コース数	8コース												
エマージェンシー対処薬 レスキュー薬等	infusion reaction:ステロイドを投与すること。(メチルプレドニゾン注125mgなど) 37.5℃以上の発熱時に、カロナールなど解熱鎮痛剤(200mg×10回分処方)、レボフロキサシン500mg×5日分												